

## ○ 令和２年度外国人留学生在籍状況調査結果

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）は令和３年３月「令和２年度外国人留学生在籍状況調査結果」を公表しました。それによると、我が国の外国人留学生は令和２年５月１日現在、２万７千９百５十九人前年より３万２千六百一十七人減少（１０．４％減）しています。

政府は２０２０年度までに留学生を３０万人にする目標を令和元年度に達成しましたが、新型コロナウイルスの感染拡大による入国制限の影響で、一転大幅に減少しました。

主な在学段階別で見ますと、最も多いのは大学（学部）で７万九千八百二十六人（前年より九千七百七十六人減、１０．９％減）、２番目が専門学校七万九千五百九十八人（同七千五百四十四人増、１．０％増）、３番目が日本語教育機関六万八千一百四十四人（同二万二千九百九十七人減、２７．４％減）などとなっています。

国地域別で見ますと、①中国１２万一千八百四十五人（前年比二万五千九百一十一人減、２．１％減）、②ベトナム六万二千二百三十三人（同一万一千一百五十六人減、１５．２％減）、③ネパール二万四千零二人（同二万三千零六十六人減、８．８％減）、④韓国一万五千七百八十五人（同二万五千五百三十三人減、１３．９％減）、⑤台湾七千零八十八人（同二万四千九百六十六人減、２６％減）となっています。

留学生全体の９５．７％に当たる二万六千七百六十三人が私費留学生で、国費留学生は八千七百六十一人（３．１％）、外国政府派遣留学生は三千二百零六人（１．１％）でした。